

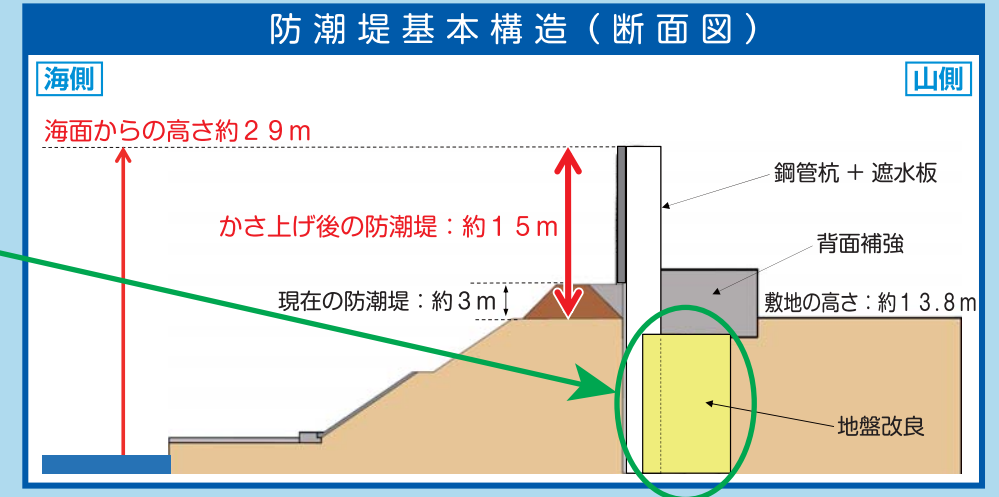
《『防潮堤かさ上げ工事』 地盤改良工事が始まりました》

防潮堤のかさ上げ工事*について、本年5月から進めてきた地質調査が終了し、7月下旬より地盤改良工事を開始しました。

現在は、発電所構内に地盤改良プラントを設置し、そこで作られた地盤改良材を防潮堤後背部の地中に注入することによって地盤を強化する工事などを行っています（平成25年8月末現在）。

平成28年3月の完成を目指し、今後とも安全第一に工事を進め、発電所のさらなる安全性の向上に取り組んでまいります。

※発電所の安全性をより高め、地域の皆さまにご安心いただく観点から、自主的な対策として、防潮堤をかさ上げし、発電所海側前面の海拔を現在の約1.7mから約2.9mに引き上げるものです。



《新たな安全対策も進めています》

当発電所では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全対策や新規規制基準（裏面参照）に関する議論を踏まえた対応等、発電所の安全性の向上に取り組んできており、これまで実施してきた各種安全対策以外の新たな対策についても準備が整ったものから自主的に工事に着手しています。

防潮堤のかさ上げ工事以外にも、以下のような新たな対策について順次工事を行っています（使用している図・写真は施工例等イメージです）。

電源強化*	重大事故等が発生した場合、必要な電力を確保するため、可搬型直流電源設備等を配備	 現在6台配備している電源車	監視系強化*	重大事故等が発生した場合でも、原子炉や使用済燃料プール等の状態を把握するため、計器の設置等を実施	 計測計器 燃料集合体 使用済燃料プール
注水・除熱機能強化	燃料の著しい損傷や原子炉格納容器の破損を防止するため、注水用接続口の増設や注水配管の設置等を実施	 建屋外壁に設置してある送水口	開閉所強化	地震や津波に対する開閉所設備等の信頼性向上対策として、設備周囲への防潮壁の設置等を実施	 現在の開閉所
淡水源確保	重大事故等の収束に必要な冷却水源の確保のため、淡水を貯水する施設の増設や既設配管の改造等を実施	 既存の原水タンク	火災損傷防止*	火災により重要施設の機能が失われないよう貫通部のシール施工等を実施	 施工例
フィルター付格納容器ベント設備	原子炉格納容器の過圧破損を防止するために行うベントの際に、放射性物質の放出を抑制するための設備を設置	 格納容器から 高所放出 フィルター設備	溢水損傷防止*	配管破断等により建屋内に水があふれた場合でも重要施設の機能が失われないよう貫通部のシール施工等を実施	 施工例

※2、3号機の工事を先行して実施

《原子力発電所の新たな規制基準が施行されました》

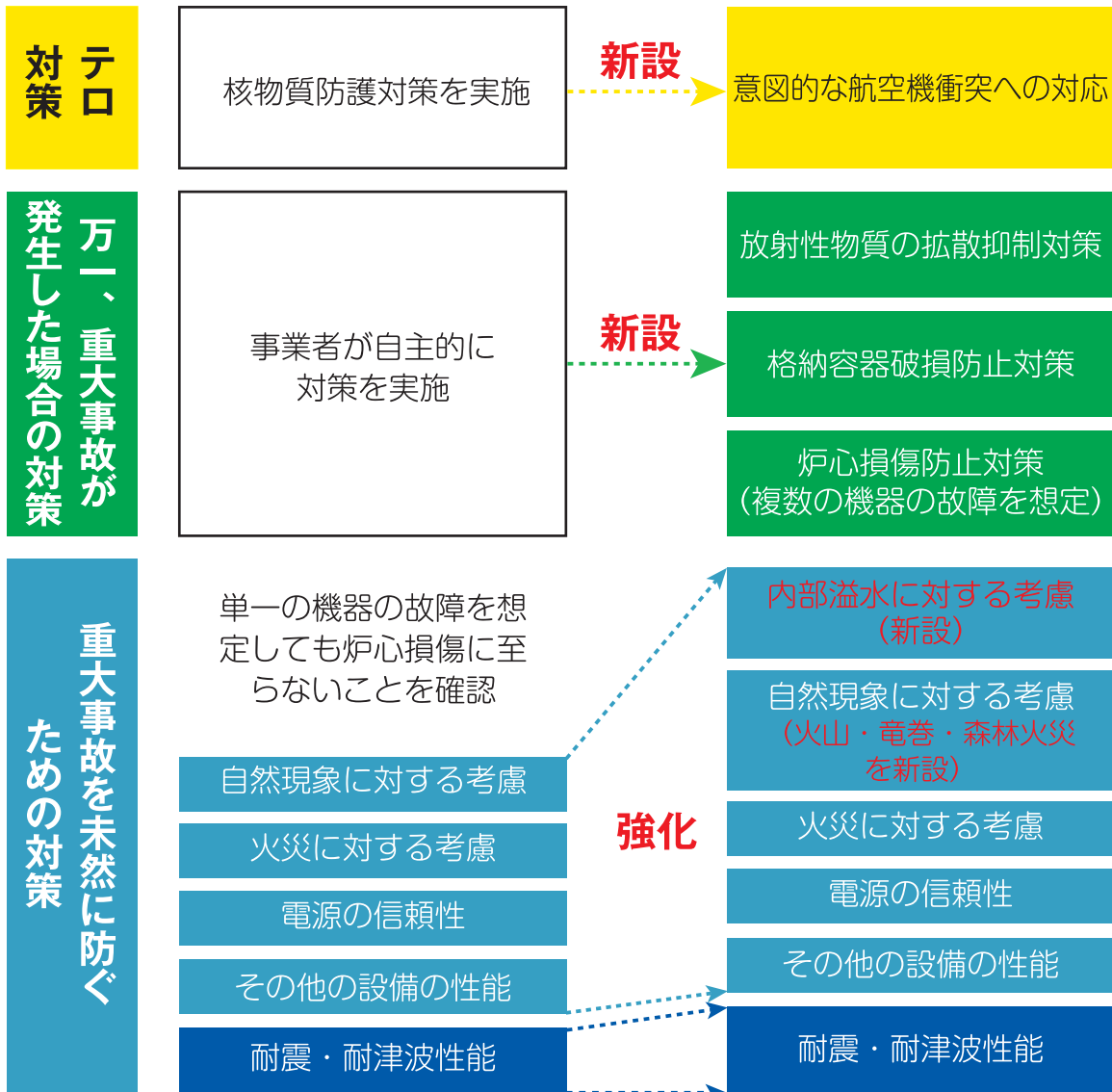
東京電力福島第一原子力発電所の事故から得られた教訓や海外の規制動向などを踏まえた原子力発電所の「新規制基準」が7月8日に施行されました。

新基準では、重大事故を防止するための従来からの基準を強化するとともに、新たに、万一、重大事故が発生した場合の対策等が盛り込まれました。

当発電所では、新規制基準にも確実に対応しながら、さらなる安全性の向上に努めてまいります。

【従来の規制基準と新規制基準との比較】

《従来の規制基準》

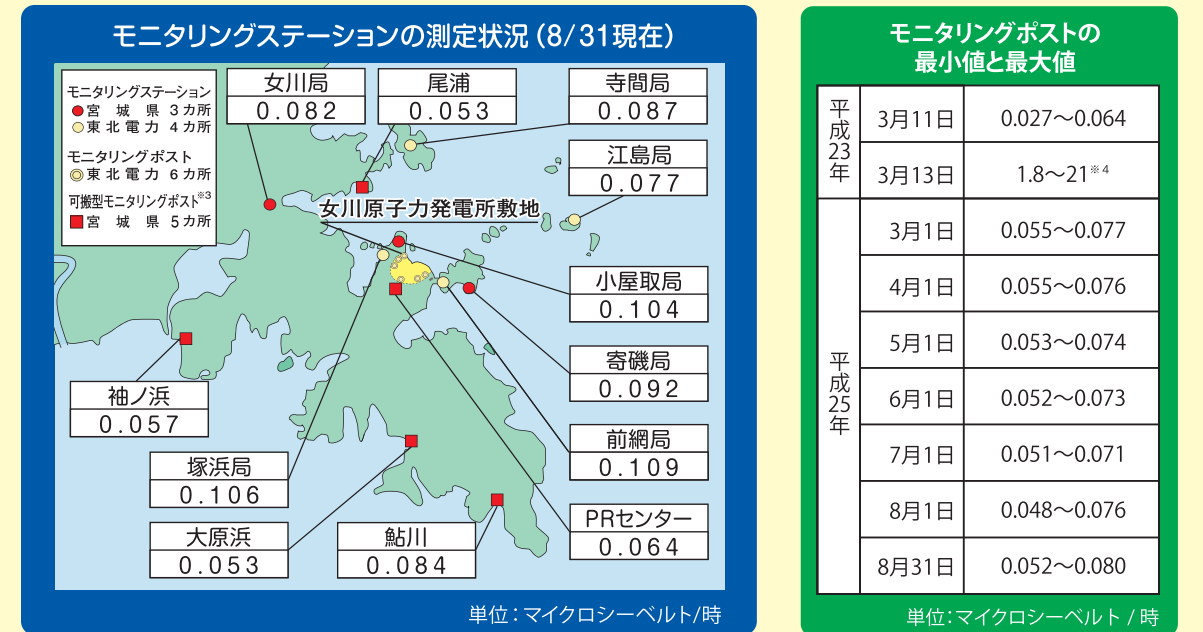


原子力規制委員会資料をもとに作成

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.080マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



- ※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(平成23年3月13日)の値、至近6カ月の値を掲載しています。
- ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
- ※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。
- ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

女川原子力PRセンターからのお知らせ

「東北電力図画コンクール」の一般投票を行います

今回のコンクールにもたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。9月下旬から10月下旬までの間、一次審査を通過した200作品を女川原子力PRセンターに展示し、来館者の皆さまによる一般投票を行います。是非、ご来館いただき、お気に入りの作品に投票してください。

〒986-2221 牡鹿郡女川町塚浜字前田123
【女川原子力PRセンター】 TEL/0225-53-3410
 開館時間/9:30~16:30 (10月21日(月)は休館)